

(報道発表資料)

2025年9月17日
NTT西日本株式会社
大分支店

「“もったいない”を“ありがとう”に」を合言葉に10回目のフードドライブ活動 ～ 地域貢献とフードロス削減に向けた取り組み ～

NTT西日本株式会社 大分支店（支店長 谷 奈生絵、以下 NTT西日本 大分支店）は、通算10回目となる「フードドライブ活動」を実施いたしました。

1. 活動概要・目的

NTT西日本 大分支店では、地域貢献活動の推進、SDGsの目標達成に向けた取り組み、ならびに社員のSDGsへの意識向上を目的として、「“もったいない”を“ありがとう”に」を合言葉に、家庭で眠っている食品を寄贈する「フードドライブ活動」を9月1日（月）から9月9日（火）まで実施しました。

今回集まった食料品等は、NTT西日本 大分支店をはじめとするグループ会社[※]の社員140名が持ち寄った家庭で未使用の食料品や、会社で保存している災害用備蓄食品（3日分セット等）を、大分県社会福祉協議会（会長 佐藤 章）を通じて、県内の子ども食堂等へ寄贈いたしました。

※NTTビジネスソリューションズ、NTTフィールドテクノ、NTT西日本ビジネスフロント 大分支店、
NTTインフラネット 大分支店、NTTアノードエナジー 大分支店、NTTドコモ 大分支店、
NTTドコモビジネスソリューションズ、テルウェル西日本 大分営業所

2. 寄贈の詳細

（日 時）2025年9月11日（木）14時00分

（寄贈先）社会福祉法人 大分県社会福祉協議会 会長 佐藤 章

（寄贈者）NTT西日本 大分支店 支店長 谷 奈生絵

（寄贈品）・レトルト食品・インスタント食品等：536個（段ボール箱：16箱）

・お米：9kg

・災害用備蓄品（3日分セット・缶詰）：73個（段ボール箱：5箱）

3. これまでの取り組み

NTT 西日本 大分支店では、2021年3月から年2回のフードドライブ活動を実施し、これまでに計10回実施し、延べ1,073名の社員から累計7,511個の食品等を地域の福祉団体等へ寄贈してまいりました。

(詳細)

回数(寄贈日)	参加人数	個数	段ボール	備考
第1回(2021.3.10)	49名	540個	3箱	
第2回(2021.9.10)	105名	553個	13箱	
第3回(2022.3.8)	129名	550個	33箱	災害時備蓄用食品寄贈開始
第4回(2022.9.14)	117名	2,271個	54箱	
第5回(2023.3.13)	106名	1,072個	37箱	
第6回(2023.9.12)	110名	441個	24箱	
第7回(2024.3.14)	110名	684個	15箱	
第8回(2024.9.25)	91名	410個	33箱	
第9回(2025.3.13)	116名	381個	8箱	
第10回(2025.9.11)	140名	609個	21箱	

4. 今後の展開

NTT 西日本 大分支店は、今後も地域貢献活動のさらなる推進と、社員のSDGsへの理解促進を図るため、「フードドライブ活動」の継続的な参画を通じて、身近なところ社会課題の解決に貢献できるよう取り組んでまいります。



右から、渡辺 裕一郎 フードバンクおおいた 所長
佐藤 章 大分県社会福祉協議会 会長
谷 奈生絵 NTT 西日本 大分支店長
山本 貴之 NTT 西日本 大分支店 事業推進室長

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。変更になる場合がありますので、あらかじめご承知いただくとともに、ご注意をお願いいたします